

技能功労者 優秀技能者

技能功労者(敬称略)

- 理容師▼阿部光夫(川尻 61歳)
- クリーニング師▼安田勝治(川元 69歳)
- 美容師▼堀井ミナコ(川尻 77歳)
- 調理師▼鷹島和男(新屋 60歳)
- 建築大工▼堀和夫(金足 62歳)
- 建具工▼佐々木俊雄(雄和 79歳)
- 〃▼堀井秀雄(牛島 68歳)
- 電気工事士▼鎌田正一(広面 75歳)
- 豆腐製造▼小松義弘(大町 63歳)

優秀技能者(敬称略)

- 理容師▼藤原清志(将軍野 58歳)
- 調理師▼松山金正(土崎 50歳)
- 〃▼菅原清治(手形 39歳)
- 〃▼北田剛志(東通 33歳)
- 機械工▼片岡政彦(飯島 48歳)
- 農業機械整備士▼三浦三津晴(榎山 60歳)
- 建築大工▼鈴木守(上新城 50歳)
- 左官工▼山本武雄(飯島 59歳)
- 生花販売▼石川正美(泉 50歳)



仕事は信用第一



技能功労者
佐々木俊雄さん
(建具工・雄和)

仕事をするときは何も考えず夢中でやっています。機械を扱うときは安全が第一。集中力が大事ですね。

弟子がいたころは厳しく指導したこともありましたが、仕事するにはやはり根性が必要ですし、ほかの人に負けずにがんばってほしいという気持ちがありました。自分も若いときは厳しく指導されましたが、後になってそのありがたみが分かりました。

長い間やってこれたのは、この仕事が好きだからですね。健康で体が動くうちは、楽しみながら続けていきたいと思っています。

技能功労者は30年以上の経験と優れた技能を持ち、後進の指導・育成など他の模範となつてきたに、優秀技能者は各種大会入賞など優れた技能を持っているかたに贈られます。
今年度は左記の18人のみなさんに決まりました。
表彰式は11月24日(水)午前10時から秋田ビューホテルで行います。商工労働課(866)2114



お客さんとの会話を大切に



優秀技能者
藤原清志さん(理容師・将軍野)

この賞をいただいたことで、職種は違いますが職人として、父親や先輩に近づけたのかなという思いです。40年、理容師という仕事を夢中でやってきました。長い間やってこれたのは、お客さんとのコミュニケーションが楽しく、向いていたからですかね。正直な気持ちで接していれば、こちらの誠意がお客さんに伝わると思います。

これからは息子など後継者に、苦労して覚えてきた自分の技術を伝えていきたいです。これからの若い人たちには自分の技術・仕事に誇りを持ってやってほしいですね。



宝くじは、広く社会に役立てられています。

地域の防災に

(財)自治総合センターから、宝くじの収益を地域の自主防災組織の育成・強化に役立ててほしいと、秋田市あさひ町自主防災会(旭川)に30万円の助成がありました。秋田市あさひ町自主防災会では、消火器や担架、救急医療セット、発電機などを配備し地域防災力の向上に大きく役立っています。



10月18日の交付式で



自分たちのまちは自分たちで守ろう

自主防災組織をつくりましょう



御所野地区の防災訓練

市内654の町内会が、災害時に協力して地域単位での防災活動を自主的に行う「自主防災組織」を結成して、日ごろから防災活動・啓発に取り組んでいます。

阪神・淡路大震災では、地域住民による初期消火で延焼を食い止めた事例や、救助活動で人命を救った事例が多く見られました。

また、地域のみなさんで防災という目標に向けて話し合い行動することで連帯感が生まれ、災害時に役立つだけでなく、地域のコミュニケーションやより暮らしやすいまちを築くことにもつながります。まだ結成していない町内会のみなさん、地域の安全安心のために自主防災組織を結成しませんか。

秋田卸センターと 防災協定



10月13日の締結式で

協同組合秋田卸センターと市は、災害時における応急生活物資の供給等に関する協定を締結しました。災害発生時に、被災者に対する食料品、衣類、医薬品などの提供や応急活動に協力していただくことになります。

防災資機材の整備を支援します

市では、新たに結成した自主防災組織に、消火器や担架、救助用具などの防災資機材を助成しています。詳しくは、防災安全対策課へお問い合わせを。

問い合わせ 防災安全対策課 ☎(866)2021

秋田市総合都市計画への意見を募集します

市では、まちづくりの指針となる「第6次秋田市総合都市計画」と、土地利用の指針となる「第3次秋田市国土利用計画」(いずれも来年3月策定予定)の素案を作成しました。この素案に対する市民のみなさんの意見を募集します。素案は右記の場所でご覧いただけるほか、次の日程で説明会を開催します。

◆素案の説明会日程(都合の良い会場へ直接どうぞ)

地域	開催日時	会場
南部	12月 2日(木)午後6時30分～8時	南部公民館
北部	12月 6日(月)午後6時30分～8時	土崎公民館
東部	12月 8日(水)午後6時30分～8時	東部公民館
西部	12月10日(金)午後6時30分～8時	西部市民サービスセンター
河辺	12月14日(火)午後6時30分～8時	河辺地域活動センター
雄和	12月16日(木)午後6時30分～8時	雄和地域活動センター
中央	12月18日(土)午後1時30分～4時	秋田県総合保健センター(千秋久保田町6-6)

※中央地域は「将来の都市の姿を考える／第6次秋田市総合都市計画シンポジウム」として開催します。

素案の閲覧場所

12月2日(木)から、都市計画課(市役所4階)、市民相談室(市役所1階)、土崎支所、西部市民サービスセンター、アルヴェ3階市民交流サロン、河辺・雄和市民センター、岩見三内・大正寺連絡所、秋田テルサ、各公民館・地域センター、市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.akita.akita.jp/city/ur/im/>

意見提出

上記窓口や市ホームページにある所定の様式に必要事項を書いて、郵送、ファクス、Eメール、持参(上記窓口でも受付)のいずれかで、来年1月14日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所都市計画課 ☎(866)2152 ファクス(865)6957 Eメール ro-urim@city.akita.akita.jp

*いただいた意見は、氏名などの個人情報を除き、市の考え方と併せてホームページで公表する予定です。